

参考資料

利用促進に関する取り組み

(バス事業者資料)

熊本都市圏における乗合バスの利用促進への取り組みについて

1. 「バスのあり方検討会」の立ち上げ

熊本都市圏を運行する乗合バス事業者5社は、乗合バスの利用促進を目的として平成30年3月に「バスのあり方検討会」を発足いたしました。この会は各事業者の部長級メンバーで構成される乗合業務委員会の下部組織として活動するもので、今後の熊本都市圏の乗合バス事業を担っていく各社の中堅・若手社員で構成されています。お客様の利便性や快適性など乗合バスの「あるべき姿」今後永続的に模索・検討していくものです。

2. 今年度の取り組み

◆下記三点を今年度のテーマとして取り組んでいます。

- ①バス停名称の統一とのりばナンバリング
- ②系統ナンバリング
- ③バス停名称の多言語対応

3. 各項目の実施時期と取り組み内容

①バス停名称統一とのりばナンバリング(図表1)

- ・実施時期：平成31年4月
- ・これまで、同位置にありながらバス停名称が異なるバス停や、同一名称でありながら異なる位置にバス停があるなど運行事業者ごとにそれぞれの運用を行っていたバス停を各社統一の名称、位置、のりば番号を付与することで識別性を高めるものです。

②行先案内記号の多言語ナンバリング

- ・実施時期：平成31年8月(桜町新バスターミナル開業時)
- ・2019年のハンドボール、ラグビー両W杯開催、また2020年に開催を控える東京オリンピックと訪日外国人旅行者の来熊はますます増えるものと予想されます。この状況を踏まえ、現在「漢字+数字」で表記している行先案内記号を「アルファベット+数字」または「数字のみ」の表記に変更するものです。これにより漢字圏でない訪日旅行者に対しても、どのバスに乗るべきかを記号を見ることで可能となります。

③バス停名称の多言語対応

- ・実施時期：平成31年4月
- ・現在、乗合事業者5社では平成31年4月の運用開始を目標に「バスロケーションシステム」の導入を目指しています。この取り組みの中でGooglemaps等へ時刻表情報を提供することによる多言語かつ運行事業者を問わない乗継検索、時刻検索が可能になる予定です。これに際し、県内約9000か所のバス停名称すべてを多言語化し、熊本城や水前寺公園などはもちろんのこと県内すべてのバス停を「ローマ字入力」で検索できるようにするものです。(図表3)

図表1 名称統一とのりばナンバリング実施例

バス停	問題点	改善策
新市街 (熊本バス) 辛島町 (都市バス)	同位置で 名称が異なる	「新市街」へ統一 ①～④でのりばをナンバリング
市役所前	交差点を挟んでのりばが4か所に点在	

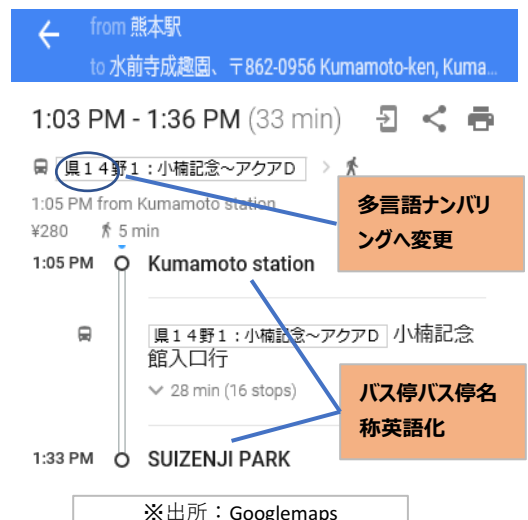
※上記バス停以外でも複数箇所実施予定です。

図表2 多言語系統ナンバリングの表示例



	“漢字+数字”	“アルファベット+数字”	“数字のみ”
現在	味9	BUS ARIKATA KENTOUKAI バスのあり方検討会	
変更案①		A19	BUS ARIKATA KENTOUKAI バスのあり方検討会
変更案②			109

図表3 Googlemapsでの表示イメージ



※出所：Googlemaps

熊本電鉄 利用促進に向けての取り組み

定期券・乗車券

通勤・通学定期



通勤や通学時に通常運賃払いよりお安くどなたもご利用できる定期券です。それぞれ、1ヶ月と3ヶ月を販売しています。

シニアパス 60



60歳以上の方が熊本電鉄バス・電車の全線ご利用できる定期券です。1ヶ月 4,500円・3ヶ月 11,000円で販売しています。

Day Time パス



平日及び土曜日の「9:30～17:00」の時間帯に限り、熊本電鉄バスと電車を全線ご利用できる定期券です。1ヶ月 5,000円・3ヶ月 12,000円で販売しています。（日祝は制限なし）

免許返納者割引乗車証

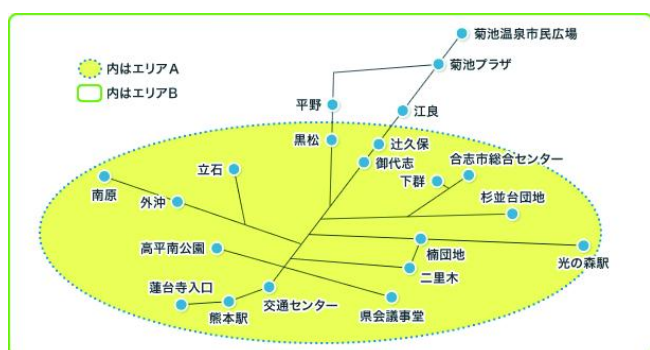


運転免許証を自主的に返納した高齢運転者（65歳以上）が路線バス・電車をご利用の際に運賃を半額割引でご乗車可能な乗車券です。1回2年有効で継続更新可能です。

定期券付加サービス

環境定期券（エコ定期）

通勤定期の期間内に土日祝・年末年始に限り、区間に応じて100円あるいは200円でご利用可能なサービスです。（本人を含む、2親等以内が対象）



学生ワイドフリー

通学定期の期間内に土日祝・年末年始に熊本電鉄バス・電車の全線をご利用できるサービスです。

乗車時には学生証のご呈示が必要となります。



熊本電鉄 利用促進に向けての取り組み

その他便利なサービス

駐車場・パーク&ライド (辻久保駐車場)

自動車通勤の避け、財布にも地球環境にも優しいパーク&ライドを行っています。定期券購入者は一般利用者よりお得に利用できます。

定期購入あり 1,050 円/月

なし 4,200 円/月



辻久保駐車場

その他利用促進事業

ご利用ガイドの発行 (平成 27 年 1 月発行)



沿線住民へのポスティング (平成 27 年実施)

沿線住民へ公共交通機関の利用を促すため、ご利用ガイドやバス停・鉄道の時刻表などをアンケートと共にポスティングを実施しました。

沿線高校へのチラシ配布 校内掲示板時刻表掲示 (平成 28 年より実施)

通学時の公共交通機関の利用を促すため、説明会や入学式等に時刻表を含めたチラシの配布や、学校内の掲示板に時刻表を掲示しました。

利用促進に関するこれまでの取り組み

施策の時期	割引制度 等 運賃に関する取り組み			運賃に関すること以外の取り組み	
	現在も継続しているもの		適用時期が限定されたもの		①時刻表配布 ②時刻ラウンド化 ③新規路線 ④時刻表共通化
平成 21 年 4月 1日～	エコ定期 発売開始 わくわく1Dayパス 発売開始 SUNQパス 参画	交通局共同 交通局共同 九州各社共通			都市バス営業開始 同時に市営バスから引き継いだ制度
平成 21 年 7月 18日～	キッズバス発売(夏休み限定) 毎年継続中	全社共通			
平成 21 年 9月 27日			公共交通キャンペーン 小学生以下、当日運賃無料、当年度のみ	全社共通	
平成 21 年 10月					① 時刻表ポスティング (野越・鉾町・長溝団地等)
平成 22 年 9月 17日～			休日ファミリー割引(1か月間) 県の要請に基づく施策	全社共通	
平成 23 年 4月 1日～	わくわく1Dayパス 共通化拡大	5事業者共通			
平成 23 年 10月 3日					③ 熊本駅と学園大を結ぶ熊学ライナー運行開始
平成 24 年 4月 1日～	運転免許証返納者割引 開始	全社共通			
平成 25 年 7月 1日～					④ 京町線 時刻表の共通化
平成 25 年 8月					① 都市バス沿線の病院 140カ所へ時刻表送付
平成 27 年 4月 1日～	ICカード乗車券 運用開始 企業定期 6ヵ月券発売開始	全社共通 全社共通			市営バス路線完全移譲で運行開始
平成 27 年 8月 31日～	ICカード定期券 運用開始	全社共通			
平成 27 年 10月 1日～					④ 熊本駅1番乗り場時刻表の共通化
平成 28 年 3月 1日～ 23日～	おでかけ乗車券のICカード化 全国相互利用ICカードの片利用開始	全社共通 全社共通			
平成 28 年 7月 20日～			CKP(中高生パス)4,000円 発売開始 夏休み期間限定、当年度のみ、都市バスで306枚	産交と共通	
平成 28 年 10月 1日～ 10月 1日～					② 運行時刻のラウンド化(流通・長溝団地、八王寺環状) ③ 国立病院シャトルバス運行開始
平成 29 年 6月 初旬					① 時刻表・路線図のポスティング (小峯・長嶺・島崎・横手 地区)
平成 29 年 11月					スマホ用 時刻表検索サイト開設
平成 29 年 12月 15日～					③ 小峯京塚線 深夜バス運行開始 (金・土のみ、通年)
平成 30 年 3月					① 小峯京塚線ダイヤ改正に伴う 新時刻表のポスティング
平成 30 年 4月 1日～ 4月 1日～	SUNQパス 南九州版 運用開始	全社共通			② 小峯京塚線 運行時刻ラウンド化